

- 1 日 時 平成 28 年 7 月 20 日（火） 9：30～10：40
- 2 場 所 文化センター
- 3 参加者 読み聞かせボランティア「あさの葉会」 5 名  
（市側）図書館長、都市デザイン課 高橋補佐、本間主査

#### <ライブラリーセンター>

- ・活動を通して、現在の児童図書室は、本に囲まれているということでは、良い環境だが、お話を開催している間、人の出入りが気になってしまい、参加者や講演者の集中が、途切れてしまう。パーテーションで区切る等し、集中できる環境がほしい。催しが無い場合は、一般に開放させたり有効活用するようなイメージ。
- ・人形劇によるお話会も行っている。現在、文化センターの 28 畳程度の部屋で行っているが、駅前の新しい施設でも、そういった活動ができるような多目的な部屋があれば良いかなと考える。それが、児童図書室に隣接していれば、なお有り難い。
- ・人形劇の道具のための倉庫も準備していただけるとありがたい。現在は、図書館さんから階段下にスペースを確保してもらっている。
- ・乳幼児がハイハイできるように、カーペット床は必要。
- ・蔵書でいうと、結構昔の図書が無い。除籍されてしまっているのだと思うが、もう少し充実してほしいと思う。
- ・児童図書室の書架が、満杯で、大人でも本を取り出しにくいときがあるので、改善してほしい。
- ・ブックスタート事業が、好評で、お話会に参加する子も増えた感じを受けている。
- ・子どものことは、もちろん大事だが、高齢者の居場所としての役割も重要なので、配慮してほしい。現在の図書館のコアな利用者も、毎日楽しみで来館していると思う。そういう方々をも大事にしてほしい。

#### <空間、動線関係>

- ・開館していなくても、一部 10 時くらいまで明かりをつけておくだけでも違うと思う。

#### <駐車場関係>

- ・駐車場は無料となるのか。
- ・やはり、車社会なので、十分な駐車場規模が必要。

#### <高校生関係>

- ・電車待ちしている高校生の利用という視点もあると思う。